

◎白石市会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例

◎会計年度任用職員制度の導入に伴う関係条例の整備に関する条例

地方公務員法及び地方自治法の一部を改正する法律の公布により、これまで幅広く行われていた特別職及び臨時職員の任用が厳格化され、新たに会計年度任用職員制度が導入されます。

会計年度任用職員は、一般職員同様の身分や服務規律が適用され、勤務条件も一般職員に準じることから、新規条例の制定及び制度導入に伴う関係条例の一部を改正するものです。

**予 算**

◎令和元年度白石市一般会計補正予算(第4号)

これまでの歳入歳出予算にそれぞれ5億1千671万4千円を追加し、予算総額を149億5千821万4千円とするものです。

主な内容は次のとおりです。

○プレミアム付商品券事業

1億7千890万円

○幼児教育・保育無償化事業

3千680万3千円

○保育所等整備事業

1千957万5千円

○農商工連携を核とした賑わい交流拠点施設整備事業

1千500万円

**本会議質疑より**

◎平成30年度白石市一般会計及び特別会計歳入歳出決算の認定について

〔質疑〕平成30年度決算を受け、本年度の残りの施策及び来年度の予算編成に対し、どのようになかしているかと考えているのか伺う。

〔答弁〕今後の行財政運営については、単年度での黒字化を目指していかねばならないと考えている。そのためには、そ

れぞれの事業に対して「コスト意識を持つことが非常に重要である」。

「行政は、最少の経費で最大の効果を上げる」、これは行政の大きなテーマでもあることから、前例踏襲にとらわれず、コスト意識を持って事業を遂行しながら、来年度の予算編成に結びつけていきたい。

◎平成30年度白石市水道事業会計及び下水道事業会計決算の認定について

〔質疑〕昨年、下水道料金が改正されたが、将来的に水道料金の見直しなども考えているのか伺う。

〔答弁〕本市の水道事業は非常に厳しい事業環境にあり、今後は経営戦略を見直す必要があると考えている。

広域水道の受水料金改定の案件が県議会の9月定例会にかけられていることから、その結果を踏まえ、今後の経営戦略の中で水道料金改定の必要性及び改定時期について検討していく考えである。

**9月定例会で審議した議案**

議案番号	件名	審議結果
第53号	市長提案 教育委員会委員の任命について	同意
第54号	市 長 提 案 人権擁護委員候補者の推薦につき意見を求めることについて	同意
第55号	専決処分の承認を求めることについて(専決第8号) (令和元年度白石市一般会計補正予算)	承認
第56号	平成30年度白石市一般会計及び特別会計歳入歳出決算の認定について	認定
第57号	平成30年度白石市水道事業会計及び下水道事業会計決算の認定について	認定
第58号	損害賠償に関する和解について	原案可決
第59号	白石市会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例	原案可決
第60号	会計年度任用職員制度の導入に伴う関係条例の整備に関する条例	原案可決
第61号	白石市印鑑の登録及び証明に関する条例の一部を改正する条例	原案可決
第62号	白石市企業立地促進条例の一部を改正する条例	原案可決
第63号	白石市材木岩公園等設置条例の一部を改正する条例	原案可決
第64号	白石市水道給水条例の一部を改正する条例	原案可決
第65号	白石市幼稚園設置条例の一部を改正する条例	原案可決
第66号	白石市子どものための教育・保育給付に関する利用者負担額を定める条例の一部を改正する条例	原案可決
第67号	白石市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	原案可決
第68号	白石市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	原案可決
第69号	令和元年度白石市一般会計補正予算(第4号)	原案可決
第70号	令和元年度白石市国民健康保険特別会計補正予算(第1号)	原案可決
第71号	令和元年度白石市介護保険特別会計補正予算(第2号)	原案可決
第72号	令和元年度白石市後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)	原案可決
第73号	令和元年度白石市水道事業会計補正予算(第2号)	原案可決
第74号	令和元年度白石市下水道事業会計補正予算(第1号)	原案可決